



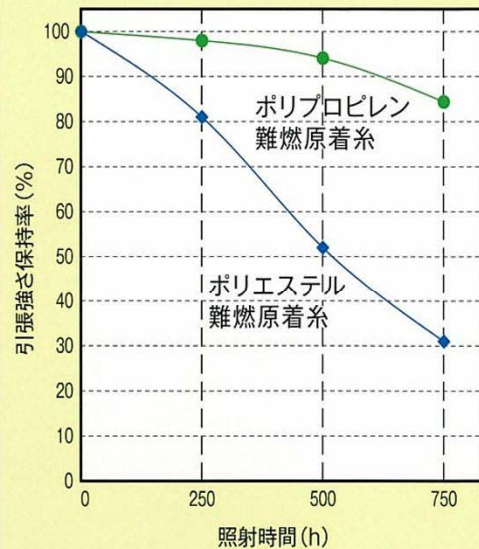
## 超軽量メッシュシートの実現

ライトネスは、メッシュ状のシートなので通風性が良く、風圧による足場への負担を軽減することができます。高強力の特種繊維を使用しており、優れた強力、耐候性、防炎性を保持しつつ、大幅な軽量化を実現しました。

### 性能

商品名		ライトネス	(社)仮設工業会認定基準
型式		KM500P	—
材質		ポリプロピレン難燃原着糸 (パイレン)	合成繊維
質量	製品 (kg/枚) (寸法:1.8m×5.1m)	3.2	—
	生地 (g/m <sup>2</sup> )	295	—
充実率 (φ)		0.9	—
引張強さ (N/3cm)	タテ	1873	1470N以上
	ヨコ	1803	
伸び (mm)	タテ	96	—
	ヨコ	92	
引張強さ×伸び (kN・mm)	タテ	179	68.6kN以上
	ヨコ	165	
ハトメ引張強さ (kN)	タテ	2.0	0.98kN以上
	ヨコ	2.0	
防炎性能		適合	JIS A 8952に定める表1
該当規格		(社)仮設工業会認定基準 消防法防炎対象物品	—

### 耐候性



ポリプロピレン難燃原着糸は、促進耐候性試験の750時間照射 (3年相当) で80%以上の保持率があり、ポリエステル難燃原着糸 (保持率約30%) と比較して、優れた耐候性を発揮します。

※上記の数値は測定の実測値であり、保証値ではありません。



## 特長

### ■ 軽量

本製品の質量は、3.2kg/枚(寸法:1.8m×5.1m)です。  
従来のメッシュシートと比べると36%(当社比:UK-333)軽量化を実現しています。  
軽量化により持ち運びが容易になり、取り扱いやすく作業効率を向上することができます。

### ■ 柔軟性

従来のメッシュシートは、繊維織物に塩化ビニル樹脂等で被覆加工をしていましたが、本製品は、メッシュシート表面を被覆加工していないノンコートタイプのメッシュシートのため柔らかく足場への展張が容易です。

### ■ 環境

本製品は、地球環境に配慮しています。  
従来のメッシュシートは複数の素材を使用しており分離が困難でありましたが、本製品の生地は単一素材で構成されており、ハトメ樹脂素材を使用したことでリサイクルを容易に行うことができます。  
また、被覆樹脂を無くしたことで、資源の消費量を節減し、限りある資源を有効に使用しております。

## 管理・点検

### ① 使用中の点検事項

メッシュシートの使用中は、下記の通り点検、取り替え等の措置をしてください。

- 使用期間が1ヶ月以上であるときには、緊結部の取付状態について、1ヶ月以内ごとに定期点検を実施してください。
- 強風、大雨、大雪及び中震以上の地震等の後ではメッシュシートの異常の有無について点検を実施してください。
- メッシュシートの近傍で溶接作業が行われたときは、その作業の終了後すみやかに溶接火花、または溶断片による生地等の損傷の有無について調べて損傷のあるときは、正常品と取り替えるか、または補修を行ってください。
- 資材の搬出入等による、メッシュシートの一部を取り外したとき、搬出入作業終了後、すみやかに、復元されているか点検してください。
- 飛来落下物、工事中の機器等の衝突による、メッシュシート、支持材等が破損したものは、正常品と取り替えるか、又は、補修を行ってください。

### ② 使用禁止事項

メッシュシートの使用に際して、次に掲げるものは使用しないでください。

- メッシュシートの網地または、はとめ部分が破損しているもの。
- 防災ラベル等の表示が行われていないもの。
- 認定ラベル、認定合格マーク(◎のマーク)の表示が行われていないもの。

### ③ 補修事項

メッシュシートの補修については、次のように行ってください。

- 付着した異物等は取り除いてください。
- 汚れが著しいものはクリーニングしてください。
- 溶接火花等による生地破損部は、その生地と同等以上の性能のある生地を用いて補修してください。

### ④ 保管事項

メッシュシートの保管方法は、下記の通り行ってください。

- 乾燥した風通しのよい場所に保管してください。
- 仕上り寸法の異なるものを同一場所に保管するときは区分けして行ってください。

### ⑤ 廃棄事項

メッシュシートを廃棄するときは、社団法人仮設工業会の発行している「経年仮設機材の管理に関する技術基準と解説」の基準に従い産業廃棄物として扱ってください。

- 廃棄するときは、廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理してください。

## 使用上の注意事項



- メッシュシートは、飛来落下防止の目的以外の用途に使用しないでください。
- 台風や強風(風速15m以上)が予想されるときは、メッシュシートを取り外すか、片側を外し横にたぐり寄せメッシュシートがはためかないように固定してください。